

# ひろば

ピンポーン。  
おじやましまーす、

リハビリです。

潟上市昭和

『ほのぼの苑』

作業療法士

荒井美香



『ほのぼの苑』という希望を叶えるため、業務に追われる毎日です。

作業療法士という職業について、あっという間に七年目の春を迎えました。利用者の多くの皆さんが考えている『昔のようになりたい。自宅で生活を送れるよう

現在、私は入苑している方を中心にリハビリを行っており、その中にはリハビリを頑張っている方、自宅へ戻られる方もいます。しかし、長い間慣れ親しんだ自宅でも、障害により『使い勝手』が変

わってしまうことが多々あります。訪問調査後に外泊や外出、自宅をイメージした練習を行っても慣れる事が難しい時もあります。そのため、私達がどんな施設から、生活の場所である自宅へ足を運ぶ事が必要不可欠だと思っています。実際の動作を行いながら、本人、家族と不自由はないか相談し合い、危険のない動作が行えるように援助していく事が大切だと日々感じています。住み慣れた家や家族と安心して生活していくためにも重要な事だと思っています。しかし、そのように望んでいても、今まではリハビリスタッフが少なく訪問リハビリとして、在宅まで対応する事が難しい状況でした。今春、スタッフが増員された事に伴い、PT・OT・STそれぞれのスタッフが様々な障害の方々に、対応していける体制が整いました。自宅で生活される方これから自宅へ戻られる方達が、自宅で満足した生活を継続して送る事ができるように、訪問リハビリを通して、応援していきたいと思っています。

親しんだ自宅でも、障害により『使い勝手』が変